

開発のねらい (1)

CBR600RR

New CBR600RR の開発にあたっては、開発チームは若いエントリー層のスーパースポーツへの門戸を拡大し、楽しみを共有する夢の実現のため、サーキットでのパフォーマンス向上を求める一方で、エントリーライダーが市街地から郊外のワインディングでも楽しめるような扱いやすさを実現するという二律背反の課題を両立させ、New CBR600RRの目指す「扱いやすさが増すほど、どこでも楽しく、速いマシン」の実現と、レーシングマシンを彷彿する明快で魅力的なデザイン、さらにこれらの魅力をお求めやすい価格で提供することを重点目標としました。

この目標を達成するために、開発チームの掲げたコンセプトは、

「True to the functions (真の機能とは) The first “Super Sports” for young people」

とし、このコンセプトは、「コンペティティブなパフォーマンス」と「若いエントリー層の扱いやすさ」を両立するための指針となり、開発過程でも大きな役割を果たすこととなりました。

具体的には、

- ・MotoGP で活躍する「RC213V」を想起させる明快なスタイリング
- ・空力抵抗を低減する一新された外観部品
- ・常用回転域で扱いやすく、高回転域での伸びのある出力特性
- ・卓越したハンドリング特性と制動時の安定感の向上を図る足回り

を中心に開発を進めました。

True to the functions
The first “Super Sports” for young people

